2022年度活動概要　　文学教育研究会

「英語教育を人間教育の立場から考える」という観点に立ち，英語教育学・英語学研究者の視点と英米文学研究者の視点の双方から、大学英語教育における効果的な文学教材の使用を研究している。例年は4月、6月、10月、12月の4回、同志社大学烏丸キャンパス、今出川キャンパスにおいて、主として第４土曜日の午後に開催してきたが、今年度もコロナの影響で、例会はすべてZOOMによるオンラインで開催した。内容は以下のとおりである。

4月例会（2022年4月23日）

1. ご講演

渡千鶴子先生（元関西外国語大学教授）

タイトル：英文学教育：簡約版のあと原書に触れる

2. 齋藤安以子先生（摂南大学）

タイトル：Romeo and Juliet を演じながら読む：外国語で劇を作るプロセスと、学習指導要領のリンクの検証とともに

3. 松本真治先生（佛教大学）

タイトル：佛教大学英米学科2022年度新入生を対象とした文学と語学に関する意識調査

6月例会　（2022年25日）

1. 桜井延子先生（京都産業大学）

タイトル：多読が統制的発表語彙に与える影響について

2. 黛 道子先生（日本保健医療大学）

タイトル：医療英語の指導法を工夫する：多読的アプローチ

3. 稲垣俊史先生（同志社大学）

タイトル：大学における英語多読の実践について

4. 高瀬敦子先生（岩野英語塾）

タイトル：多読を成功に導く鍵－量的・質的研究－

10月例会　（2022年10月22日）

１．児玉恵太先生（椙山女学園大学）

タイトル：英語ハイクの実践：クリエイティブ・ライティング

２．戸出朋子先生（広島修道大学）

タイトル：文学を活用した英語教育とSLA研究の接点 ―「遊び」の観点から―

３．【ご講演】野口ジュディー先生（神戸学院大学）

タイトル：Building social capital through literary competence

12 月例会　（2022 年 12 月 03 日）

１．ご講演】柾木貴之先生（北海学園大学）

タイトル：英語教育と国語教育の連携：文学教材を中心に

２．杉村寛子先生（大阪電気通信大学）［代表発表者］

タイトル：物語の翻訳に見る思考の過程

―いかにして「論理的想像力」を引き出すか、あるいは引き出せるか―

３．内藤満先生（京都産業大学）

タイトル：「夏目漱石『坊っちゃん』の英訳を読む」

以上のご発表、ご講演により会員一同、さらに研鑽を深めることができた。2023 年度は 4 月 15 日（土）に zoom による 1 回目の例会を予定している。